第９回 起立不耐症研究会　～ 現場の問いをつなぐ　連携からブレークスルーへ ～

9/23時点

【プログラム】 2026年11月29日（日）　グランパークカンファレンス４０１ホール／オンライン

10:15～10:20	開会挨拶　　佐藤 恭子（東京女子医科大学附属 足立医療センター 内科・リハビリテーション科）	
10:20～11:20 生理学的評価・診断	起立不耐症を体液ハンドリングから捉える：頭部挙上試験中の連続インピーダンス測定 佐藤 恭子（東京女子医科大学附属 足立医療センター 内科・リハビリテーション科）	講義
	体位性頻脈症候群における血漿ノルアドレナリン値の検討 川間 健太郎（東京都立神経病院 脳神経内科）	一般
	起立不耐症診断における能動的起立試験の有用性について 三羽 邦久（ミワ内科クリニック）	講義S
11:20～11:25	休憩	
11:25～12:00 病態メカニズム・長期経過	POTSで長期フォローしている思春期姉妹についての考察 多田 光（多田 小児クリニック）	一般
	実臨床での心拍変動解析における雑感 小川 禎治（兵庫県立こども病院 循環器内科）	ﾃｰﾏ
12:00～12:45	昼休憩　（POTS and Dysautonomia Japan トピックス）	
12:45～13:55 統合的・横断的な対応	POTSに対する経皮的耳介迷走神経電気刺激（taVNS）の臨床応用への展望： 循環器内科医の視点から 岡山 悟志（奈良県西和医療センター 循環器内科/リハビリテーション科）	ﾃｰﾏ
	当院におけるEAT適応疾患と、その有効率について 萩野 仁志（はぎの耳鼻咽喉科）	講義S
	神経変性疾患における起立性低血圧に対する多職種介入と生活指導の有用性 真鈴川 聡（ますずがわ神経内科クリニック）	一般
	不定愁訴診療の統合モデル　～ 多診療科の知見を融合した横断的診療体系の構築 ～ 厚地 正道（厚地脳神経外科病院）	一般
13:55～14:05	休憩	
14:05～14:50 構造的背景	腰椎穿刺後頭痛の治療と問題点 高橋 浩一（山王病院 脳神経外科）	一般
	起立不耐症様症状を呈した頚部不定愁訴に対して理学療法が奏功した1症例 安斎 智彦（あつち葛飾クリニック）	一般S
	エーラス・ダンロス症候群における体位性頻脈症候群に関する検討 中根 俊成（順天堂大学 ニューロングリアクロストークセンター）	ﾃｰﾏS
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:50 免疫異常	シェーグレン症候群に伴う体位性頻脈症候群の一例 角南 陽子（東京都立神経病院 脳神経内科）	一般S
	膠原病における自律神経障害の検討 中根 俊成（順天堂大学 ニューロングリアクロストークセンター）	ﾃｰﾏS
	ME/CFS様の病態に対する免疫抑制治療の経験 野村 篤史（牛久愛和総合病院 リウマチ・膠原病内科）	ﾃｰﾏ
15:50～15:55	休憩	
15:55～16:40 認知機能とME/CFS・Long COVIDの最前線	注意障害から読み解く体位性頻脈症候群の認知機能の特徴 川間 健太郎（東京都立神経病院 脳神経内科）	ﾃｰﾏ
	ME/CFS・Long COVIDをめぐる最近の話題　ー 進歩と課題 ー 佐藤 和貴郎（国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナルメディカルセンター開発戦略室）	講義
16:40～16:45	閉会挨拶　　佐藤 恭子（東京女子医科大学附属 足立医療センター 内科・リハビリテーション科）	
16:45～	ネットワーキング	

各発表時間（合計時間） 講義：24分、講義S：23分、テーマ：19分、テーマS：17分、一般：14分、一般S：13分